

## 平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

### 1. 学校概要

学校名 湘南学園中学校高等学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  中高一貫教育  高等学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他（ ）

所在地 〒 251-8505  
神奈川県藤沢市鵜沼松が岡4-1-32

E-mail yoshikawa@shogak.ac.jp

Website http://www.shogak.ac.jp/highschool/

児童生徒数 男子 615名 女子 561名 合計 1176名  
児童・生徒の年齢 12歳～18歳

### 2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（ ）

### 3. 活動内容

#### (1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

湘南学園中高では、教科教育や総合学習を含めた全ての教育活動をE S Dの視点で結びつけた「湘南学園E S D」を構築するための議論を進めています。

総合学習では、中1では身近な社会福祉を交流体験を通して学びます。中2では身近な地域の諸産業にとりくむ人びとを知り、中3では過密・過疎など全国各地の異なった地域に生きる人びとの苦労や努力を知ります。高1では生命・人間の尊厳について現代の諸問題を調査学習して深め、高2では地球規模の課題を調査学習して人間観・世界観を深め、改めて日本国内の諸現実に向き合います。高3では各界で活躍する職業人の方々をお招きして座談会を行います。

以下に、本年度の具体的な内容を記します。

#### <中1>

中1では「自分を理解する・他人を理解する」を大テーマとして学習を進めています。

第1回では「自分の命の大切さを知ろう」を主題に行いました。第2回では、「当たり前のできることにありがたさを知ろう」を主題に、前年度の研修旅行で東日本大震災の被災地を訪れた高校生の先輩達が旅行後に発足させた、高3「東北部」のメンバーによる特別授業とワークショップが行われました。

#### <中2>

中2では「湘南の海の追求」を大テーマとして、主にライフセイビングの要素を取り入れたものにしました。2日間に渡る取り組みでは、BLS（一次救命処置）、防災教育、ウォーターセーフティの実技などを行いました。

#### <中3>

中3では「潜れ！東京の“diversity”」を大テーマとして、「華やかで便利な東京だが、はたしてこの街は持続可能か」といった視点で課題を設定しました。そして、環境・戦争・地域活性化・人口問題・産業分野・エネルギー問題の各分野について学び、11月の研修旅行<広島と山口（周防大島など）を訪問>ともリンクさせました。

#### <高1>

高1では「生命の尊厳 それを脅かす諸問題について考える」を大テーマとしました。4月にドキュメンタリー映画「うまれる」を見て、生命の尊厳について考えました。そして、その尊い生命を脅かす社会の諸問題<「犯罪・事故」「戦争」「環境」「貧困」「生活習慣・依存症」「人間関係」「医療関係」の7つのテーマに分けました>について、事前学習をした上で、官公庁やNPO等を訪問しました。

#### <高2>

高2では「私たちはどんな未来を創るか！？～共に幸せを創る持続可能な世界を求めて～」を大テーマとしました。そして、「平和」「環境・自然生態系」「産業と労働」「防災とコミュニティ」「食料と農業・漁業」「エネルギー」の6つのテーマにについて、事前学習をした上で、官公庁やNPO等を訪問しました。10月の研修旅行<「関西」「四国」「九州」「沖縄」の4コースに分散>ともリンクさせました。

<高3>

高3では「Respect for one another's challenge ～高校3年生の主張～」を大テーマとし、現時点での「自分がやってみたいこと」をクラスメイトや社会で活躍する大人たちに聞いてもらいブラッシュアップし、最終的にクラスでプレゼンテーションを行いました。

また、6月にはNPO法人「僕らの一歩が日本を変える」のみなさんをお迎えして、模擬投票を含む「票育」の授業をしていただきました。

その他、今年度を実施した主な取組を列挙します。

- ・中国雲南大学滇池学院日本語専攻の大学生2名を招聘しました。
- ・ロータリークラブの支援のもと、交換留学生として本校から1名の生徒がフランスに留学しました。また、フランスから本校に1名の生徒を受け入れています。
- ・湘南学園国際セミナー（オーストラリア・カナダ・英国・台湾）を実施しました。
- ・早稲田大学公認サークル千畝ブリッジングプロジェクトと協働して「ポーランド・リトアニア ヒストリーツアー」を実施しました。ツアーの事後学習として、NPO法人「ホロコースト教育資料センター」の石岡史子氏をお迎えして、地域の方々もお招きして報告会を行いました。
- ・オーストラリア ヴィクトリア州 The Knox School との姉妹校提携に基づく国際交流（ホームステイ受入・相互訪問・日本文化説明と体験活動の実施等）を行いました。
- ・「ザ・ヤング・アメリカンズ in 湘南学園」を実施しました。
- ・インターアクトクラブ（約20名）が活動を継続中です。
- ・「湘南学園グローバルサークル」（約50名）が活動を継続中です。
- ・鹿児島県鹿屋市の事業である「かのや100チャレ」に参加し、活動を継続中です。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ ）